



【あいじえんだより】 7・8月合併号

2026年7月1日 戸塚愛児園



まだ、梅雨明けとは言えませんが、晴れた日は夏日のような強い日差しで、夏ももうそこまで来ているようです。近年、暑さが前倒しとなっており、夏のあそびを十分経験できないため、戸塚愛児園では、6月2日にプール開きをして、晴れた日は各クラスでプールや水あそびを満喫しています。おかげで子どもたちの嬉しそうな声が、あちらこちらで聞こえています。職員は毎年、消防署員による救急蘇生・水遊び講習会などの勉強会を開き、水の事故の怖さを認識する機会を作っています。今年も安心・安全に楽しく水あそび・プールあそびが出来るよう努めてまいります。

ご家庭でもイベントやあそびがたくさん夏の職員も、研修へ出たり夏季休暇など配置基準を考慮しながら取らせていただきます。お休みや遅刻、早迎えの予定が分かりましたら、早めにコドモンかお電話にて、ご連絡を頂けると大変助かります。ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

< 7・8月の行事予定 >

7月 7日(火)	七夕	8月 6日(木)	おはなし会(3.4.5歳児)
7月20日(月)	海の日(祝日)	8月11日(火)	山の日(祝日)
7月29日(水)	7月誕生会	8月25日(火)	8月誕生会
7月8日・22日(水)	体操教室(3.4.5歳児)	8月中(予告なし)	避難訓練
7月中(予告なし)	避難訓練(水遊び・プール中の地震・火災)		

お知らせ

*7月11日(土)は「とつか夏まつり」として露店の出店があります。
10:00~22:00は戸塚共立第一病院から中外製薬の前の交差点へ向かって一方通行になり、車、自転車の乗り入れも出来なくなるそうです。当園駐車場の出入りも出来ません。土曜保育の方は送迎の際お気をつけください。

とつか夏まつりは、ここ戸塚で300年以上受け継がれてきた「戸塚八坂神社お札まき」とともに街の恒例行事として開催され露天商を中心に賑わいあるお祭りです。
子どもの頃行った地域のおまつりは、いくつになっても懐かしい思い出と共に育ったまちを思い出させてくれます。そんな思い出になる街づくりに向けて実行委員会の方々は準備を進めてくださっています。
戸塚愛児園も、7月には玄関にしめ縄を飾って盛り上げていきたいと思っています。



引き渡し訓練

*9月1日(月)日中は子どもたちと「防災訓練」夕方には保護者の皆さまへ向けて「引き渡し訓練」を実施します。「引き渡し訓練」とは、実際の災害の際、スムーズにお子さんの引き渡しができるよう、年に1回実施している訓練です。災害の際には、保護者と連絡がつかない場合においても「緊急カード」に記載のある方には、お引き渡しいたします。配信メールにて災害発生のお知らせを送りますので、受信をご確認の上、お迎えにいらした方のお名前と時間をご記入ください。よろしくお願いいたします。

駐車場を利用されている保護者様へ(再送)

*園の駐車場利用のお約束といたしまして「空いていない場合、園庭前の道沿いで空き待ちすることは、**禁止です**」特に雨の日は混雑しており、一部の空き待ちのお車が目立ちます。登園の際は、徒歩や自転車の方も多くいらっしゃいますので、事故防止のためにも混雑時は近隣の駐車場をご利用ください。きちんとルールを守ってくださる方もいらっしゃいますので、お心当たりがある方はご協力よろしくお願い致します。また、**利用証は必ずダッシュボード等見えるところへ提示をお願い致します。**



～さくら組・すずらん組 遠足 会計報告～

【交通費】※バス代は乗車園児68名と職員15名:計83名の人数で計算しています。

- ① バス → 66,000円×4台=264,000円(※1クラス2台、2クラス分=4台)
② 高速代 → 620円×4台= 2,480円(※1クラス2台、2クラス分=4台)
③ 駐車場代→ 1,800円×4台= 7,200円(※1クラス2台、2クラス分=4台)
1人当たり→273,680円(①+②+③)÷83人(68+15)=3297.3円(1円以下切り捨て)

【入館料】 無料

※遠足は、雨の場合や子どもたちの帰園時の体力、安全面などを考慮し、園の駐車場で乗り降りができる「マイクロバス」を利用しています。

**¥3,297を7月の諸費(7/27)で徴収させていただきます。
よろしくお願い致します。**



園だよりでは、少しずつ戸塚愛児園の保育理念や方針、目標や取り組みについて保護者の方にお伝えしていきたいと計画しています。7,8月は、「戸塚愛児園保育方針」の中のキーワードについて、解説いたします。保護者の皆さまも、ぜひ覚えて頂けたら幸いです。

「**のびのび** **いきいき** **なかよし** **ゆめいっぱい**」を目標に、
豊かな人間性をもった子どもの育成のため、家庭や地域と協力し合う

「いきいき」した保育とは…

主体と言うのは「自分のすることは自分で決める」と言うことです。どんなに小さくても、子どもが自分の感情や意思をもち、やりたいことを自分で決められること。まだ上手にはできなくても、「やってみたい」「できた!うれしい」「できなかった!」「くやしい」「つぎこそは…!」など、いろいろな思いを味わって、大人や友だちと共有出来たら良いですね。また、園での活動の際に私たち保育士は、一律に同じことをやるのが決して良いこととは思っていません。日々の子どもの姿から、一人ひとりの発達過程や個性を見据えて活動を自ら選んでもらいたいと思っています。大切なのは、一人一人が自ら選び「いきいき」としていること。そんな環境を用意し、その姿を見守り、支えていけたら…と思っています。

今回は、「なかよし」について掲載します♪

はな組（0歳児）

<ねらい>

- ・保育士と一緒に、水や氷の感触あそびを楽しむ

水や氷などに触れながら、様々な感触を楽しんでいきます。冷たい・つるつるしている、濡れるといった感覚をたくさん経験していきたいと思います。一人ひとりのペースを大切にしながら「触ってみたいな」「おもしろいな」という気持ちに寄り添い、楽しくあそべるようにしていきます。

- ・仕草や喃語で応答的な関わりを楽しむ

保育士との温かなかわりの中で、表情や仕草・喃語でのやり取りを楽しみながら、一人ひとりの思いを丁寧に受け止めていきます。また、「伝わった」「わかってもらえた」という嬉しさや身近な大人と関わる楽しさ・心地よさを感じられるようにかかわっていきます。

<今月の歌>

- ・たなばたさま ・ 水あそび ・ 海



つくし組たんぽぽ組（1歳児）

<ねらい>

- ・簡単な身の回りのことに興味を持ち、やってみようとする

着脱や片付けなどを子どもの様子に合わせて見守り、「自分でやってみたい」という気持ちを大切にしながら援助していきます。自分のマークや持ち物の場所がわかるよう丁寧に知らせ、自分で見つけたり片付けたりしようとする姿を十分に褒めることで自信につながるよう関わっていきたいと思います。

また、一人ひとりのペースに合わせ、必要に応じて手伝いながら「できた」という喜びを味わえるようにしていきます。

- ・水遊びなど、夏ならではの遊びを楽しむ

安全面や健康状態に十分配慮しながら、水に親しみ、夏ならではの遊びを楽しめる環境を整えていきます。水や氷、泡など様々な素材に触れる機会を作り、興味関心が広がるよう関わり、子どもの感じたことやつぶやきに共感し、一緒に楽しみながら遊びを深めていきます。

<今月の歌>

- たなばたさま ・ 水あそび ・ アイアイ

すみれ組もも組（2歳児）

<ねらい>

- ・水遊びや泥遊びなど、夏ならではの遊びを楽しむ

保育士も一緒にあそぶ中で、慣れてきたら雨ごっことしてシャワーを頭の上から降らせてみたり、園庭で思い切り泥んこ遊びを楽しんだりしていきます。また、水がかかったり、汚れたりすることが苦手なお友だちはその気持ちを受け止め、少し離れた場所で見ることから始めるなどして、少しずつ関心がもてるようにしていきます。

- ・友だちと一緒に遊ぶ中で、自分の思いを簡単な言葉や仕草で伝えてみようとする

子どもたちが興味を持って取り組めるような遊びの環境を作り、友だちと遊ぶ姿を見守っていきます。その中で自分の思いを友だちに伝えようとしている時には、そばで見守り、必要に応じて言葉を添えたり、仲立ちしたりしながら、やりとりに繋がっていくようにします。

<今月の歌>

- たなばたさま ・ 水あそび ・ カレーライスのうた



ひまわり組（3歳児）

<ねらい>

- ・夏ならではの遊びを楽しみ、気持ち良く過ごす

プールや水遊び、砂遊びなど、水や砂の感触を存分に味わいたいと思います。又、暑さで体調を崩しやすい時期でもあるので、水分補給や必要に応じた休息を取り入れていきたいと思います。

- ・様々な活動を通して、友だちとの関わりを深める

好きな遊びを通じて、友だち同士の関わりが少しずつ広がってきました。まだまだトラブルもありますが、友だちと一緒に過ごす楽しさを感じられるようになってきています。プールや室内でのごっこ遊び等、友だちと一緒に楽しさを共有しながら、関わりが深まるように過ごしていきたいと思います。

<今月の歌>

- しゃぼん玉・水あそび・かもめの水兵さん

さくら組（4歳児）

<ねらい>

- ・夏のあそびや活動に興味・関心を持ち、友だちと一緒に遊びを楽しむ

友だちが楽しそうに遊ぶ姿につられて、始めは少し水にドキドキしていても、少しずつ水に親しむようになって、もっとチャレンジしようとする姿が育っていきます。友だちと一緒に夏ならではの遊びをたくさん楽しんでいきたいと思います。

- ・自分の思いや考えを言葉にして伝え、関わりを深めながら相手の思いに少しずつ気づく

友だちとの関わりがますます広がる時期です。思いや考えを言葉で伝える経験を重ねると共に友だちにも、それぞれの思いがあることに気づき、相手を思いやる気持ちを育てていきます。

<今月の歌>

かもめの水兵さん たなばた おばけなんてないさ 等



すずらん組（5歳児）

<ねらい>

- ・夏ならではの遊びを友だちと一緒に思いきり楽しむ

プールや水遊びをしながら友だちと一緒に、水の冷たさや気持ちよさを味わい楽しみたいと思います。

- ・思いや考えを伝え合いながら、友だちと遊ぶ楽しさを味わう

友だちと一緒に様々な遊びを行い、友だちと意見を出し合ったり教え合ったりしながら、一つの物が出来る喜び、一緒に楽しむ気持ちを共有できる経験を重ねていきたいと思います。

- ・自分の持ち物の管理を意識し、共有の物を大切に扱う気持ちを育む

リュック、引き出し等を整理していつでも使いやすいように整え、クラスのみんなで使うものを大切に扱う事ができるように丁寧に伝えていきたいと思います。

<今月の歌>

- ・世界中のこどもたちが ・ かもめの水兵さん
- ・こぶたぬきつねこ(友だちと歌の掛け合いを楽しむ)